

言葉の務め

= 言葉といのちの道 =

1. 言葉といのち (箴言 4 章)

知恵を得ることは、父の言葉に心をとめること (1-4 節 ; ヨハネ 14 : 10 ; ヘブル 1 : 2 ; 2 テモテ 3 : 15-16)

父の言葉からそれないことの約束 (5-9 節)

父の言葉を受け入れるならばいのちは長くされる (10 節)

正しい道に歩む (11-12 節)

訓戒はいのちである (13 節 ; ヨハネ 5 : 25 ; 6 : 63)

悪い者たちの道と関わるな (14-17 節 ; 3 ヨハネ 1 : 11 ; 1 テサロニケ 5 : 22)

義人の道 (18 節)

父の言葉を得るならばそれはいのちとなる (20-22 節)

いのちの源である心を見張ること (23 節 ; マタイ 13 : 23)

悪い言葉を口にせず、まっすぐな道を歩め (24-27 節 ; 1 ペテロ 3 : 10-11 ; ヤコブ 1 : 21 ; 3 : 8)

暗証聖句

4:10 わが子よ。聞け。私の言うことを受け入れよ。そうすれば、あなたのいのちの年は多くなる。

4:13 訓戒を強く握って、手放すな。それを見守れ。それはあなたのいのちだから。

4:21 それをあなたの目から離さず、あなたの心のうちに保て。

4:22 見いだす者には、それはいのちとなり、その全身を健やかにする。

4:23 力の限り、見張って、あなたの心を見守れ。いのちの泉はこれからわく。

4:24 偽りを言う口をあなたから取り除き、曲がったことを言うくちびるをあなたから切り離せ。